

千代田図書館セミナー

# 広告制作と色彩

—アートディレクターはどのようにして色を選択するのか?—

広告制作において重要なものは、広告戦略、コンセプト、そしてアイデアです。クライアントからアイデアが承認された後も、アートディレクターはアイデアを熟成させながら最終表現を考えていきます。具体的なデザイン設計ともいべきこの段階において、色彩はきわめて重要であり、アートディレクターは色彩を構築しなければなりません。その決定はどのように行われるのでしょうか。それらを講師の制作作品をケーススタディとして、新聞・雑誌・交通広告・ポスター・TV コマーシャル等で紹介いたします。

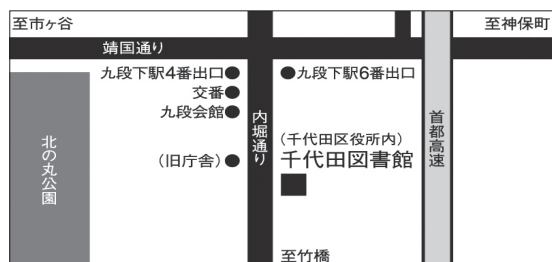
- 日時：2011年9月10日(土) 14:00~15:30(13:30 開場)
- 場所：千代田図書館 10階 会議スペース
- 講師：林田廣伸氏(共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科教授)

林田廣伸略歴:1976年 多摩美術大学大学院美術研究科修了 外資広告代理店のクリエイティブ局に21年間勤務。主な受賞歴として、毎日広告デザイン賞公共広告特選/最優秀賞、ニューヨーク・フィルムフェスティバル銅賞、日経産業新聞繊維部門大賞、ACC 賞、消費者のためになった広告コンクール繊維部門最優秀賞など。

- 定員：25名(事前申込、先着順)
- 参加費：無料
- 申込先：千代田図書館 電話 5211-4289・4290  
もしくは 10階カウンター(月~金 9:00~17:00)
- 受付開始日 8月22日(月)

※当セミナーは託児サービスをご利用いただけません。(事前予約)

料金 1,000円、13:45~15:45のお預かりになります。



東京メトロ東西線・半蔵門線・都営新宿線「九段下」駅下車  
4番または6番出口から徒歩5分

CHIYODA PUBLIC LIBRARY